

## VI 事業報告

### 1 総括

大阪府内の学校給食の普及充実発展並びに教育及び文化の振興を図り、もって府民生活の向上及び健康保持増進に貢献するために、府内各市町村、大阪府教育委員会等と連携して諸事業を実施した。

### 2 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会及び評議員会を開催して、事業計画・予算・決算等について審議をおこなった。

#### (1) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	平成29年6月7日 給食会 会議室	(1) 「平成28年度事業報告及び計算書類等の承認」について (2) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的」について
2	平成30年3月23日 給食会 会議室	(1) 「平成29年度補正予算書」について (2) 「平成30年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」について (3) 「公益財団法人大阪府学校給食会事務局職員就業規則等の改正」について

#### (2) 評議員会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	平成29年6月23日 給食会 会議室	(1) 「平成28年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認」について

### 3 学校給食支援事業

児童生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣を形成する上での学校給食の重要性にかんがみ、安全・安心で良質な学校給食用物資の安定価格での安定供給に努めるとともに、大阪府学校給食大会をはじめ各種講習会などの学校給食普及事業、並びに栄養教諭を対象とした食の指導に関する支援セミナー、児童を対象とした献立コンテスト等食育推進を支援する事業にも取り組みを行った。

特に、学校給食用物資については、公的検査機関等による取扱物資の検査、パン・米飯、牛乳の指定工場等への衛生状況などの巡回調査等を実施し、安全性の確保と品質の向上を図った。また、市町村・学校の代表者で構成する大阪府学校給食用物資運営委員会での取扱物資の選定、購入等について意見を聴取し、市町村等のニーズに応じた供給に努めるとともに、外部の学識経験者・有識者の協力を得て事業における公平性の確保や専門性の向上に努めた。また、国が推進する地産地消の一環として府内の農家とたまねぎ栽培契約を締結し「学校給食用たまねぎ」を当給食会の職員も現地に赴き栽培を行った。

#### (1) 学校給食用物資の供給事業

##### 1) 学校給食用物資供給校及び対象人員(平成29年度牛乳の需要量申請より)

区 分	年度	学校数	対象人員
小 学 校	29	992校	468,323人
	28	995校	474,481人
中 学 校	29	410校	142,097人
	28	415校	143,907人
特別支援学校	29	42校	13,822人
	28	42校	13,831人
夜間定時制高等学校	29	1校	80人
	28	1校	80人
合 計	29	1,445校	624,322人
	28	1,453校	632,299人

※学校数及び対象人員については前年度まで大阪府教育委員会学校給食実施状況調査速報の数値を記載していたが、当年度より牛乳の需要量申請の数値に変更した。

##### 2) 学校給食用物資の供給状況

区 分	平成29年度	平成28年度
パ ン (特別加工パン 内数)	38,446,058 食 (30,991,779 食)	37,164,373 食 (29,547,763 食)
米 飯	36,639,650 食	35,213,352 食
精 米	3,466,116 kg	3,383,275 kg

区 分		平成29年度	平成28年度
牛 乳		76,799,327 本	76,634,672 本
米飯用加工食品(麦・ $\alpha$ 化米)		83,598 kg	86,093 kg
一般物資	副食(惣菜・加工食品)	388,757,618 円	375,844,118 円
	調味料類	117,699,913 円	115,045,103 円
	デザート類等	99,843,500 円	87,706,972 円
	一般物資合計	606,301,031 円	578,596,193 円

### 3) 安全衛生及び品質管理に関する事業

#### ① 学校給食用物資の検査

食品の安全確保、良質な物資の供給を図るため、公的検査機関等に委託して各種検査を実施した。検査結果については全検体基準値内、規格内であった。

区 分	検査方法	検体数	検 査 内 容
一般物資	理化学	26	重金属・ヒ素・スズ
	レトルト(缶詰)規格	39	発育微生物
	ヒスタミン	8	
	微生物	50	一般生菌数・大腸菌群・O157・リステリア他
小 麦 粉	理化学	3	残留農薬等(21項目)及びカビ毒
	理化学	3	製パン適性度
	理化学	46	水分・蛋白・灰分他
米	理化学	6	残留農薬
	理化学	274	スクリーニング検査(556成分)+個別検査
	放射性物質	21	品位(精米水分・品質・異物・白度・胚芽残存率)、カドミウム・ヒ素・鉛・たんぱく・アミロース・DNA 鑑定
	地場産米理化学	4	セシウム 134 及びセシウム 137
米 飯	理化学・微生物	17	残留農薬スクリーニング検査(300成分)+個別検査
牛 乳	理化学	17	水分・大腸菌群・黄色ブドウ球菌・セレウス菌
	微生物	17	比重・酸度・乳脂肪分・無脂乳固形分
	放射性物質	36	一般生菌数・大腸菌群
計		567	セシウム 134 及びセシウム 137

#### ※委託検査機関

(一財)日本食品分析センター

(公財)山口県予防保健協会

(一財)日本穀物検定協会

(株)BML フード・サイエンス

日本エコテック(株)

(株)日本食品エコロジー研究所 他

② 製造工場の指定と巡回調査・指導

施設設備に関する一定水準以上の選定基準等を定めて学校給食パン及び炊飯指定工場等に指定するとともに、衛生管理の徹底を図るため、各工場に立入り巡回調査・指導を実施した。

製造工場	選定基準等	工場数	調査・指導延回数
パン指定工場	パン指定工場選定基準	19社	22回
精米業者	精米業者選定基準	3社	3回
炊飯指定工場	炊飯指定工場選定基準	17社	24回
牛乳供給事業者	事業者認定基準(大阪府制定)	12社	14回
製粉工場	農林水産省指定工場	2社	2回

併せて学校給食パン及び炊飯指定工場に対しては、ノロウイルス食中毒対策として巡回調査時に各施設の検品台、パン箱、米飯用食缶等の拭き取りを実施し、データに基づく指導を行った。

製造工場	工場数	拭き取り延検査数
パン・炊飯指定工場	36	360検体

検査項目：一般生菌数、ATP 検査法

③ 指定工場従業員教育の実施

ノロウイルス食中毒対策として、パン及び炊飯指定工場の従業員を対象に正しい知識を指導し、正しい手洗い方法について手洗チェッカー等を使用し実習を行った。また、正しい手洗いの評価を拭き取り検査により検証した。

なお、本事業は地域を北部と南部とに分け、2年間で実施している。

開催日	会場	参加人数
平成29年10月6日 ～11月17日	各工場、給食会会議室等	8工場 90名
拭き取り延検査数		205件

検査項目：一般生菌数、ATP 検査法

④ 衛生管理講習会等の実施

パン・炊飯指定工場を対象に食品の安全衛生講習会を2回実施した。

開催日	会場	参加人数
平成29年 4月5日	給食会会議室	34名
平成29年11月2日	給食会会議室	29名

4) 品質の確保、向上に関する事業

① 物資運営委員会の開催

市町村・学校の代表者で組織する学校給食用物資運営委員会を開催し、学校給食用物資の選定、価格及び品質・規格について審議し、取扱物資の学校給食への適切な供給と品質の確保・向上に努めた。

ア 学校給食用物資運営委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成29年 7月 4日	年間行事予定について 第2学期分の取扱物資について
第2回	平成29年11月15日	第3学期分の取扱物資について 研修「食品衛生に関するトピックス～HACCP の制度化と放射性物質検査の現状～」
第3回	平成30年 2月13日	平成30年度第1学期分の取扱物資について 研修「食品表示法の概要と新食品表示基準 について」

イ 品質小委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成30年 2月 2日	一般物資の品質審査・官能審査

ウ 開発選定小委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成29年 9月 8日	平成29年度の取り組みについて 開発選定商品の検討及び審議について
第2回	平成29年10月 5日	開発選定商品の検討及び審議について
第3回	平成30年 1月17日	開発選定商品の検討及び審議について

エ 新規取扱物資製造工場調査

物資運営委員会委員長並びに副委員長 2名の同行のうえ物資の製造状況、衛生管理状況の立入調査を実施した。

実施日	平成30年2月23日
調査工場	ケンコー食品株式会社(石川県白山市森島町い12番地4)
製造物資	こうや豆腐のフライ

② パン品質審査会

開催日	主な内容
平成29年11月22日	全パン工場のパンの品質審査(市町村抜き取り)

5) 展示会等の実施

市町村等への学校給食用物資の選択の場として各種展示会を開催するとともに、学校給食用物資についての基礎的な知識の普及を図るため物資展示会等を実施した。

事業名	実施日	場所	内容	参加者
学校給食用物資 展示・試食会	平成29年 7月26日	アウイーナ 大阪	学校給食用物資各種、 特別パンの展示・試食、 食育教材の貸出物展示	311名
新米試食会	平成29年 10月19日	大阪赤十字 会館会議室	新米試食と選定	49名
60周年記念事業 学校給食用物資 展示・試食会	平成29年 12月25日	大阪市 中央公会堂	学校給食用物資各種の 展示・試食 食育教材の貸出物展示	817名

## (2) 学校給食の普及充実及び食育推進事業

### 1) セミナー・講演・講習事業

#### ① 栄養教諭支援セミナー

栄養教諭等の児童・生徒に対する食に関する指導の研修、児童・生徒の食に関する課題への対処方法についての研修、並びに心理療法の有効的な活用方法についての研修を実施した。

講習回数 全14回 受講者延べ 203名

食育授業作りグループ別指導

八尾市、島本町、堺市・八尾市・吹田市・富田林市(中学校)の研究グループに対して、食育に関する公開授業へ向けてグループ別の講習会を実施した。

講習回数 22回 受講者延べ 161名

#### ② 公益財団法人大阪府学校給食会設立60周年記念事業食育講演会

日頃から、お世話になっている物資納入業者等に対し感謝状を贈呈するとともに栄養教諭等、学校給食関係者を対象に「食」に関連した内容のトークショー・パネルディスカッションを開催した。

平成29年12月25日(月) 大阪中央公会堂

演題 ①(トークショー)「私と給食」

講師 気象予報士 正木 明 氏、薬膳料理研究家 榎玲 氏

演題 ②(パネルディスカッション)「今、学校給食に期待されること」

コーディネーター アナウンサー 津田 なおみ 氏

パネラー 正木 明 氏、榎玲 氏

元八尾市教育長元給食会理事長 浦上 弘明 氏

元和泉市小学校校長 森井 光昭 氏

大阪市PTA協議会代表 新井 光淑 氏

大阪府学校栄養士協議会 副代表 市政 雅美 氏

参加者 817名

③ 大阪府学校給食大会(第71回)

大阪府教育委員会との共催で、大阪府内の学校給食関係者を対象に「食の重要性」をテーマとした講演を行うとともに、学校給食功労者の表彰を行った。

平成29年7月21日(金) 大阪市中央公会堂

実践発表「学校全体で取り組む食育」～子供の実態から～

河内長野市立千代田小学校 教頭 秋元 真由美 氏

講演「和食給食 食べて学ぶ日本の文化」

講師 合同会社 五穀豊穰 代表社員 西居 豊 氏

参加者 515名

④ パン実技講習会

栄養教諭等が学校給食用パンの品質など見る目を養うため、パンに関する基礎知識・製パン技術についての講習会を開催した。

平成29年8月1日(火)、2日(水) 大阪パン会館

参加者 37名

⑤ 献立講習会

栄養教諭等が献立の多様化など学校給食の充実に活かせるよう、食品知識や料理法に関する講義や調理実習の講習会を開催した。

平成30年2月9日(金) 大阪ガスハグミュージアム

内容「業務用回転かまど・立体炊飯器・スチームコンベクションオーブンを使用した献立」の調理実習

受講者 40名

2) コンテスト事業

① 小学生部門 おおさか学校給食献立コンテスト

小学校及び特別支援学校の小学部の5年生・6年生を対象に学校給食の献立を募集し、コンテストを実施した。また、優秀作品には表彰を行った。

テーマ こんな給食たべたいなあ!「魚大好き!スペシャルメニュー」

応募献立数 2,443作品(応募人数 3,111名)

② 中学生部門 朝食フォトコンテスト

中学校及び特別支援学校の中学部を対象に朝食の写真を募集し、コンテストを実施した。

テーマ 「我家のホリデイモーニング」

応募献立数 641作品(応募人数 652名)

3) 展示会事業

「おおさか食育フェスタ2017」への出展

大阪府民を対象とした「おおさか食育フェスタ2017」の事業に賛同し、実行委員の一団体として出展ブースを設け、食育をテーマとしたクイズや学校給食用献立のフードモデルの展示等を行った。

平成29年8月18日(金) イオン野田阪神

総来場者数 4,821名

#### 4) 体験活動事業

##### ① 「出前魚講習会」

大阪府内の児童・生徒等を対象に、地産地消の推進を図るため、大阪湾で漁獲される魚の種類・時期・主な魚の栄養等の基本を学び、また、魚を見る・触る・おろすという体験を通して魚を身近に感じてもらい、漁獲・流通等にかかわる人達の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会を開催した。

小中学校、支援学校 7箇所で開催

参加者 222名

##### ② 「出前パン作り教室」

大阪府内の児童・生徒等を対象に、学校給食パンの製造から試食に至るまでの出前教室を実施することにより、食に対する関心と意識を高め、製造等にかかわる人達の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会を開催した。

府内小中学校、支援学校、親子教室 20個所で開催

参加者 751名

#### 5) その他の学校給食普及充実及び食育推進事業

##### ① 食育推進助成事業

大阪府内の学校等が行う食育ポスター作成・料理教室、その他地場農作物を使用した行事等食育を推進する事業の実施団体に対し助成金を交付した。

助成団体 22団体

##### ② 食育教材等貸出事業

市町村教育委員会・学校及び栄養教諭等学校給食関係者に対し、「食育」や「学校給食の普及充実」に関係する書籍・DVD・紙芝居・フードモデルなどの各種教材、また「衛生管理」に役立つ教材や簡易検査器具、並びに「栄養価計算や献立作成等」を行える学校給食管理システムを無償で貸与した。

貸出件数 464件

#### 6) 広報・普及啓発事業

##### ① 季刊誌「おおさかの学校給食だより」の発行

市町村教育委員会・学校に対し、季刊誌を年4回配布した。

発行部数 8,000部

##### ② 「ホームページ」の運営

ホームページの一般向けページでは「食育」や「学校給食に関する情報」を紹介するとともに、学校給食関係者の専用ページでは当給食会が取り扱う学校給食用物資の紹介並びに安全衛生や品質面での分析検査結果などを掲載した。



事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。